

佐世保工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	歴史学
科目基礎情報						
科目番号	0099		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	物質工学科		対象学年	4		
開設期	通年		週時間数	1		
教科書/教材	瀬野精一郎他著『県史 4 2 長崎県の歴史』（第2版、山川出版社）					
担当教員	堀江 潔					
到達目標						
1. 原始・古代の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略を説明できる。（B 1） 2. 中世・近世の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略を説明できる。（B 1） 3. 近現代の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略を説明できる。（B 1）						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	原始・古代の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略を説明できる。		原始・古代の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略をほとんど説明できる。		原始・古代の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略を説明できない。	
評価項目2	中世・近世の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略を説明できる。		中世・近世の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略をほとんど説明できる。		中世・近世の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略を説明できない。	
評価項目3	近現代の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略を説明できる。		近現代の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略をほとんど説明できる。		近現代の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略を説明できない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	長崎県域の古来よりの歴史的推移および歴史的特質・歴史的課題について理解を深め、学生による口頭発表・質疑応答、および学生個々が自ら興味を持った問題を見つけて課題レポートを作成することを通じ、論理的思考力を高めることを目標とする。佐賀・福岡県域の歴史についても、補足的に取り上げたい。					
授業の進め方・方法	予備知識：2・3年の「歴史」授業で学習した内容。 講義室：視聴覚室。 授業形式：学生による発表・質疑応答を授業の中心とし、教員が補足的に説明を行う。 学生が用意するもの：教科書、配布プリント、筆記用具。					
注意点	自己学習の指針：①2・3年次に履修した歴史の内容について復習しておくこと。 ②新聞・テレビ等を通じて、長崎県域の歴史について興味・関心を高めておくこと。 ③口頭発表や課題レポート、特別プレゼンテーションに向け、発表準備や予備調査などで授業時間と同じ時間の自学を心掛けること。 オフィスアワー：水曜日16：00～17：00、木曜日16：00～17：00 ※受講学生の多寡等により、授業形態・授業内容の一部を変更する場合がある。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	授業概要説明		学習目標や授業方法、評価方法について理解できる。	
		2週	縄文・弥生時代		原始・古代の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略を説明できる。	
		3週	大和政権と地域の首長		原始・古代の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略を説明できる。	
		4週	遣唐使の時代		原始・古代の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略を説明できる。	
		5週	荘園制と武士団の成立		中世の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略を説明できる。	
		6週	モンゴル襲来		中世の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略を説明できる。	
		7週	課題論文の書き方合同説明会		課題論文の書き方や評価方法について理解できる。	
		8週	南北朝時代		中世の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略を説明できる。	
	2ndQ	9週	日朝貿易・勘合貿易		中世の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略を説明できる。	
		10週	戦国時代の始まり		近世の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略を説明できる。	
		11週	戦国大名と南蛮貿易		近世の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略を説明できる。	
		12週	天下統一と禁教の始まり		近世の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略を説明できる。	
		13週	貿易都市平戸・長崎の発展		近世の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略を説明できる。	
		14週	課題論文構想合同発表会 1		自ら課題を見つけ調査し、論理的筋道をつけて説明できる。他者の発表を傾聴し積極的に質問できる。	
		15週	課題論文構想合同発表会 2		自ら課題を見つけ調査し、論理的筋道をつけて説明できる。他者の発表を傾聴し積極的に質問できる。	
		16週				
後期	3rdQ	1週	島原の乱と鎖国体制の成立		近世の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略を説明できる。	
		2週	小藩領の成立と発展		近世の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略を説明できる。	

		3週	海と人びとの生活	近世の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略を説明できる。
		4週	情報・文化・教育の結節点	近世の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略を説明できる。
		5週	欧米列強の接近と開国	近現代の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略を説明できる。
		6週	大政奉還から廃藩置県へ	近現代の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略を説明できる。
		7週	近代産業の成立と発展	近現代の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略を説明できる。
		8週	戦争の時代	近現代の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略を説明できる。
	4thQ	9週	近現代の長崎の課題	近現代の長崎県域の歴史的推移・歴史的特質について理解し、概略を説明できる。
		10週	合同プレゼンテーション 1	自ら課題を見つけ調査し、論理的筋道をつけて説明できる。他者の発表を傾聴し積極的に質問できる。
		11週	合同プレゼンテーション 2	自ら課題を見つけ調査し、論理的筋道をつけて説明できる。他者の発表を傾聴し積極的に質問できる。
		12週	合同プレゼンテーション 3	自ら課題を見つけ調査し、論理的筋道をつけて説明できる。他者の発表を傾聴し積極的に質問できる。
		13週	合同プレゼンテーション 4	自ら課題を見つけ調査し、論理的筋道をつけて説明できる。他者の発表を傾聴し積極的に質問できる。
		14週	合同プレゼンテーション 5	自ら課題を見つけ調査し、論理的筋道をつけて説明できる。他者の発表を傾聴し積極的に質問できる。
		15週	合同プレゼンテーション 6	自ら課題を見つけ調査し、論理的筋道をつけて説明できる。他者の発表を傾聴し積極的に質問できる。
		16週		

評価割合						
	口頭発表	質疑応答	課題論文	課題論文プレゼン	合同プレゼン	合計
総合評価割合	25	15	30	10	20	100
基礎的能力	25	15	30	10	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0